

事務局 便り

●JATA業務予定表 12月10日(木)～1月31日(日)

※予定表は変わることがあります。

本部・支部の委員会(予定)

12月14日	業務改善委員会/北海道支部
12月14日	幹事会/九州支部
12月15日	海外旅行委員会/北海道支部
12月15日	広報委員会/本部
12月16日	訪日旅行委員会支部/本部
12月16日	総務委員会/関西支部
12月16日	幹事会/沖縄支部
12月17日	海外旅行委員会/九州支部
12月18日	理事会・常任役員会/本部
1月6日	国内旅行委員会/九州支部
1月7日	幹事会/東北支部
1月19日	訪日旅行推進委員会/本部
1月20日	総務・消費相談委員会/中部支部
1月21日	消費相談委員会/関西支部
1月22日	空港委員会/中部支部

●JATA主催・共催の研修・セミナー等活動

※JATA正・協力会員を対象とした研修・セミナーであり、すでに申し込み受付を締め切った研修・セミナーもあります。詳しくは、JATAホームページ(会員限定ページ)でご確認ください。

12月11日	インバウンド商談会(大阪)/訪日旅行推進委員会
12月11日	苦情対応セミナー(大阪)/業務改善委員会
12月14日	ツアー登山セミナー(安全管理)/国内旅行推進委員会
12月16日～17日	講師登録の判定会(国内旅行実務(運賃・料金))/研修・試験委員会
12月17日	ツアー登山セミナー(低体温症・名古屋)/国内旅行推進委員会
12月20日	にっぽん丸クルーズ販売セミナー(名古屋)/海外旅行推進委員会
1月5日	関西支部年賀会/関西支部
1月6日	観光業界新年交礼会(主催6団体合同開催)/北海道支部
1月6日	兵庫地区 新年互礼会/関西支部
1月6日	賀詞交換会/九州支部
1月7日	2016JATA新春交賀会/東北支部
1月7日	京都・滋賀地区 新春年賀交歓会/関西支部
1月14日	千葉県地区員会賀詞交歓会/関東支部
1月22日	幹事会・賀詞交歓会・広島空旅商談会/中四国支部
1月27日	神奈川県地区委員会賀詞交歓会/関東支部
1月29日	福岡からヨーロッパへ大商談会BtoC/九州支部

「交流大国への挑戦」テーマに経営フォーラム 2月22日に六本木アカデミーヒルズ49で開催

JATAは2月22日、東京・六本木の六本木アカデミーヒルズ49で「JATA経営フォーラム2016」を開催します。

■日時:2016年2月22日(月)午後1時～午後6時

■場所:六本木アカデミーヒルズ49(六本木ヒルズ森タワー49階)

■テーマ:交流大国への挑戦～担い手としての旅行業の役割～

■プログラム(予定):

13:00-13:10 開会挨拶 JATA会長・田川博己

13:10-13:20 来賓挨拶 観光庁・田村明比古長官(予定)

13:20-14:20 基調講演 神奈川県横浜市・林文子市長「人に寄り添うリーダーシップ～すべては共感と信頼から～」

14:30-16:45 分科会

A. 航空会社との新たな連携の在り方と課題

登壇者:航空会社、旅行会社の役員

B. 宿泊業界との新たな連携の在り方と課題

登壇者:ホテル、旅館、旅行会社の役員

C. 女性の活躍で企業は強くなる!(仮)

D. 海外旅行の未来展望を語る～旅行会社の役割・存在意義とは～

登壇者:旅行会社代表者

16:45-17:00 コーヒーブレイク(懇親・休憩)

17:00-18:00 特別講演 養老孟司氏「旅の壁(仮)」

18:00-18:05 閉会挨拶 JATA旅行業経営委員会・伊豆 芳人 経営フォーラム部会長

■参加申込 <https://qooker.jp/Q/ja/20160222/forum2016/>

■参加費(税込):

◆全てのプログラムに参加 JATA正・協力・国内賛助会員 5,000円/会員外10,000円

◆分科会のみ参加 JATA正・協力・国内賛助会員3,000円/会員外5,000円

※問い合わせは、JATA総務部(TEL:03-3592-1271

/E-mail:kikaku@jata-net.or.jp)長田・木村へ

日本ブースがベストデザイン賞を受賞 ロンドンで開催された“WTM2015”に出展

11月2日から5日までの4日間にわたって英国・ロンドンで開催された“World Travel Market 2015”で、日本政府観光局(JNTO)が主体となって出展したビジット・ジャパンプース(日本ブース)がベストデザイン賞を受賞しました。

世界最大級のBtoB旅行見本市として知られるWTMには、毎年5万人以上の業界関係者が来場しており、今年もアジア地域からは、タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシア、中国などが大規模ブースを出展。日本ブースは、欧州における日本の代表的なイメージである「桜」を全体にあしらい、木のぬくもりと桜の華

やかさが共存するブースデザインで、大いに注目を集めました。

日本ブースには、15団体・企業が共同出展者として参加し、訪日旅行需要の高まりを受けて、初めて日本への旅行を取り扱うようになった旅行会社なども含め、活発な商談を展開しており、今後の更なる市場の拡大が期待されています。

